

令和5年度

# 10月のおれんじサロン ひと・まち

～若年性認知症本人交流会～

**令和5年10月11日（水）**

＼ 当事者発信について ／

今回の本人ミーティングは、認知症施策の話から当事者発信について話し合いました。

「（認知症施策について）まだまだ、介護保険サービス利用中心の話になっているよね。」

「意識を変えていくために、様々な人から思いを伝えていく必要がある。」

「以前は、当事者発信といえば丹野さん（仙台市在住若年性認知症当事者）頼みだったが、今は、発信できる当事者が増えたよね。」 などなど…



またサポーターさんたちも一緒に、“kyoto ころつなぐるプロジェクト”のスタンプラリーで配布する「オレンジの花の種」を入れるミニ封筒づくりに協力しました。



**令和5年10月25日（水）**

＼ 生活で工夫していることは？ ／

今回のおれんじサロンでは、若い世代とコラボした認知症啓発プロジェクトの SNS で発信する情報として、「生活で工夫していること」について意見交換しました。

「スケジュール管理は、スマートフォンの機能（リマインダー等）を活用している。」

「スマホでスケジュール管理し、アラームを鳴らすようにしている。」

「お金の支払いは、キャッシュレス（paypay 等）を活用しているよ。」

「私は、プリペイドカード等（小遣い機能のある KAERU カード）を活用している。」



「出かける時は、Google を使って、足取りを家族に確認してもらっている。」

「道に迷ったり、間違った方向へ歩いていたら、家族から修正の連絡をもらうようにしている。」

「目的地までの行方を、地図や交通機関等をスマホで調べるのが、楽しいですよ～」 などなど

【来月の予定】 11月8日(水)・22日(水) 午後2時～開催

※ 参加希望の方は下記までご連絡ください

【お問い合わせ】 京都市長寿すこやかセンター 電話(075)354-8741



【Facebook ページの QR コード】